



環境かわら版

<https://www.pref.aichi.jp/0000007029.html>

平成30年11月号(第270号)

「愛知県地球温暖化対策推進条例」を制定しました……P2



Let's Eco アクション in AICHI
11/17・18

会場: アスナル金山
金山総合体育館1号
時間: 10:00~16:00

18時 13:00~14:00
タリソソタタタ
井上あずみ
ミニコンサート

大村秀徳 × 井上あずみ
トークショー

ラジオ編組
「Let's Eco STATION」
愛知環境情報紙の発行元である本紙が、
MVエコアクション推進委員22名
が参加する

17時・18時
企業や団体の
楽しいワークショップもあります

17時・18時
「エコゆうえんち」
チャレンジ!

17時
パフォーマンスステージ

18時
OS☆U
(オーエスユー)

18時
エコアクション
セミナー

「Let's Ecoアクション in AICHI」を開催します (P3)

参加無料
予約制
(先着200名)

ごみゼロ社会推進
あいち県民大会・
食品ロス削減
シンポジウム

11月19日(月)
13:30~17:00
(会場) アンフォーレ ホール
(愛知県安城市御幸本町12番1号)

「第1部」ごみゼロ社会推進あいち県民大会
●レジ袋削減取組優良店表彰
●環境トークショー
(出演) 市川紗椰さん

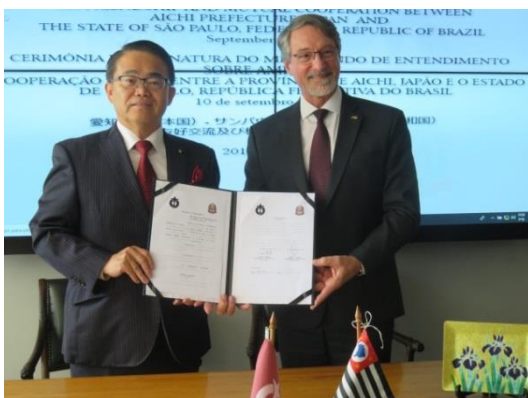
「第2部」食品ロス削減シンポジウム
●基調講演
(講師) 株式会社 office 3.11 代表取締役 井出留美氏
(議題) 「食品ロスを減らすために私たちにできること」

●パネルディスカッション~食品ロス削減に向けて~
井出留美氏

愛知県食品ロス削減シンポジウム 協賛
お申し込み方法・詳細についてはwebサイトをご覧ください

愛知県
TEL: 052-954-6234

ごみゼロ社会推進あいち県民大会を開催します (P4)



サンパウロ州と覚書を締結しました (P5)



かがやけ☆あいちサステナ研究所
成果発表会2018を開催します (P9)



エコアクションを
はじめよう! つづけよう! つなげよう!

<http://aichi-eco.com>



「愛知県地球温暖化対策推進条例」を制定しました

愛知県では、平成15年10月に施行された「県民の生活環境の保全等に関する条例」において、県による地球温暖化の防止に係る実行計画の策定や、大規模事業者に対する地球温暖化対策計画書等の提出などの規定を盛り込み地球温暖化対策を進めてきました。

国際社会では、2015年（平成27年）12月、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組である「パリ協定」が採択され、我が国では、同年11月に「気候変動の影響への適応計画」が、2016年（平成28年）5月に「地球温暖化対策計画」が、それぞれ閣議決定されました。

こうした中、愛知県では近年の地球温暖化に関する問題を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、2018年（平成30年）2月に「あいち地球温暖化防止戦略2030」を策定し、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減することを目標としました。

この戦略の推進に向けて、地球温暖化対策に関する県、事業者及び県民の責務を明確にするとともに、全ての主体の自主的かつ積極的な取組を促すため、地球温暖化対策に特化した新たな条例として平成30年10月に「愛知県地球温暖化対策推進条例」を制定しました。

今後は、本条例の下、「あいち地球温暖化防止戦略2030」に基づき地球温暖化対策を推進し、低炭素社会づくりを進めていきます。

1 条例の主な内容（※は義務規定を含む事項）

(1) 各主体の責務

県の責務

- ・地球温暖化対策の推進に関する総合的な施策の策定及び実施
- ・市町村、事業者、県民等と連携した施策の実施

事業者の責務

- ・事業活動における温室効果ガスの排出の抑制等の自主的かつ積極的な取組に努めること

県民の責務

- ・日常生活における温室効果ガスの排出の抑制等の自主的かつ積極的な取組に努めること

(2) 知事が定める計画

- ・温室効果ガス総排出量の抑制に関する目標を定めた地球温暖化対策の推進に関する計画（※）
- ・気候変動への適応に関する計画

(3) 取組に関する事項

事業活動における地球温暖化対策

- ・事業活動におけるエネルギーの使用の合理化等
- ・特定事業者による地球温暖化対策計画書等の作成等（※）
- ・県による地球温暖化対策計画書等の評価・公表・助言

日常生活における地球温暖化対策

- ・生活様式の見直し
- ・電気機器を購入しようとする者に対する説明

その他の地球温暖化対策

- ・公共交通機関の利用の促進等
- ・燃料電池自動車等の次世代自動車の普及の促進
- ・まちづくりの推進に関する支援
- ・再生可能エネルギー、水素エネルギー等の優先的使用
- ・森林の整備及び保全の推進等
- ・啓発等及び人材の育成
- ・先導的な技術の研究開発の推進等
- ・気候変動への適応に関する情報の提供等

2 施行日

平成30年10月19日

（1(3)の地球温暖化対策計画書等に係る部分は、平成31年4月1日）

条例の本文、体系図等については、Webページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/ontaizyourei.html>)

（地球温暖化対策課 調整・企画グループ
電話 052-954-6213（ダイヤルイン））

「Let's エコアクション in AICHI」を開催します

地球にやさしい身近な環境
配慮行動「エコアクション※」
の輪を広げていくため、環境
イベント「Let's エコアクシ
ョン in AICHI」を開催します。



入場は無料です。皆さんお誘い合わせの上、是非
ご来場ください。

※ エコアクションの例

ごみの分別、公共交通機関の利用、省エネ、節水等

1 開催日時

11月17日(土)、18日(日) 10:00~16:00

2 開催場所

アスナル金山

3 主な内容

(1) ステージイベント

【11/17】

- ・あいちの未来クリエイト部 調査・研究発表会
- ・地元アイドルグループ「ジャケット 若 ET KISS」、とくがわ「徳川
いえず家康と服部半蔵忍者隊」パフォーマンス



若 ET KISS



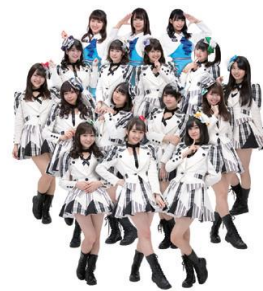
徳川家康と
服部半蔵忍者隊

【11/18】

- ・ジブリソング歌手 井上あずみミニコンサート
- ・大村知事×井上あずみトークショー
- ・地元アイドルグループ「オーエスユーOS☆U」パフォーマンス
- ・モリゾー・キッコロと一緒にグリーン購入クイズ
- ・エコアクションセレモニー(エコ川柳表彰式等)



井上あずみさん



OS☆U

(2) ワークショップ・ブース展示

自転車発電で楽しむ「チャレンジ! エコゆうえんち」が出現!

その他にも、自然素材を使った工作や環境問題を
題材にしたゲームなど、環境について楽しく学べる
ワークショップや展示ブースが多数出展されます。



チャレンジ!
エコゆうえんち



ワークショップ

(3) その他

- ・愛知県を拠点に活躍するお笑い芸人「さかいなおと酒井直斗」
「シンポジウム R」がラジオ番組風ステージ「Let's
エコアク STATION」で会場を盛り上げます。
- ・7月から9月まで募集した「エコ川柳」の優秀作
品を会場に展示します。
- ・My エコアクション宣言&アンケートに答えた方
にはエコグッズをプレゼントします(各日先着500
名)。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

kankyokatsudo/ecoaction30.html)

〔環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)〕

ごみゼロ社会推進あいち県民大会・食品ロス削減シンポジウムを 開催します

愛知県では、食品ロス（食べられるにも関わらず捨てられてしまう食品）を始めとした環境問題を広く県民の皆さんに知ってもらい、考えていただくため、「ごみゼロ社会推進あいち県民大会・食品ロス削減シンポジウム」を開催します。

参加は無料ですが、事前申込みが必要です。皆さんお誘い合わせの上、是非ご来場ください。

1 日時 11月19日（月） 13:30～17:00

2 場所 アンフォーレ ホール
（安城市御幸本町12-1）

3 主催

愛知県、ごみゼロ社会推進あいち県民会議※

〔※事業者団体、消費者団体、県内市町村等111〕
団体で構成

4 主な内容

(1) 第1部 ごみゼロ社会推進あいち県民大会

- ・主催者 挨拶
- ・レジ袋削減取組優良店 表彰
- ・環境に関するトークショー
市川紗椰さん（モデル）



(2) 第2部 食品ロス削減シンポジウム

・講演

「食品ロスを減らすために私たちにできること」

(株)office 3.11

代表取締役 井出留美さん



・食品ロス削減に関するパネルディスカッション

コーディネーター 井出留美さん

パネリスト

・愛知工業大学

経営学部教授 小林富雄さん

・イオン(株)

グループ環境・社会貢献部長 金丸治子さん

・サンハウス食品(株)

取締役 業務部長 三橋康市さん

・セカンドハーベスト名古屋

理事長 山内大輔さん

・(株)名鉄レストラン

取締役 事業推進部長 竹内文男さん

・愛知県環境部

資源循環推進課 主幹 前田善明

5 申込方法等

必要事項（名前、住所、電話番号、メールアドレス）を明記の上、応募フォーム、メール、専用はがきのいずれかにより、11月7日（水）までにお申し込みください（定員200名。申込先着順）。

- ・応募フォーム 「あいち電子申請・届出システム」から本イベントの応募フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

応募フォームのURLは以下のとおりです。

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=14243

- ・メール 件名を「食品ロス削減シンポジウム参加希望」とし、必要事項を記入の上、
aichi.foodloss@gmail.comまで送信してください。

- ・はがき 本イベントのチラシ裏面が専用はがきになっていますので、必要事項を記入の上、ポストに投函してください。チラシは市町村、環境学習施設等で配布しております。

6 その他

- ・申込受付後、メール、はがきのいずれかで「参加証」をお送りします。応募者多数により参加できない場合は、別途、連絡します。

- ・詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/gomizero-foodloss.html>)

〔資源循環推進課 一般廃棄物グループ
電話 052-954-6234（ダイヤルイン）〕

環境、生物多様性保全の連携等に関する覚書を ブラジル・サンパウロ州と締結しました

2010年の生物多様性COP10で採択された世界目標である「愛知目標」の達成に貢献するため、愛知県は2016年に「愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体連合」を立ち上げました。この連合の一員であるブラジル・サンパウロ州と、生物多様性保全などの環境面に加え、経済、観光、文化の面にわたる分野における協力を目指す「友好交流及び相互協力に関する覚書」を締結しました。

9月10日、サンパウロ州政府庁舎において行われた締結式に臨んだ大村知事は、「生物多様性保全で



大村知事とトラニ環境局長との懇談の様子

の連携や人の交流、産業分野での愛知県とサンパウロ州とのこれまでの交流を元に、今回の覚書を契機に、環境面に加え、経済、観光、文化の面での交流を含めた地域レベルの友好関係を構築し、県州双方の発展を図りたい。」と発言し、サンパウロ州のトラニ環境局長からは、「生物多様性保全の分野において世界をリードする取組を行っている愛知県と覚書を締結できることは素晴らしい。今後、有益な連携・交流を進めていきたい。」との発言がありました。

また、締結式の後には本県とサンパウロ州の生物多様性保全に関するミーティングが開かれ、双方からの生物多様性に係る取組の発表や、今後の活動・研究の連携について、様々な提案や意見交換が行われました。

〔 自然環境課 国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229 (ダイヤルイン) 〕

第5回「げんきの森づくり」を開催します！

モリコロパークで、子供たちが自分の手で楽しい森づくりをする「げんきの森づくり」を、東京海上日動火災保険(株)の協賛を得て、平成29年度から開催しています。

今回、第5回の活動では、参加者で力を合わせて森の手入れをするとともに、枯れ枝などを使って



第4回(5月実施)の様子

たき火にもチャレンジします。参加費は無料ですので、皆様のご応募をお待ちしています。

1 日時

11月17日(土) 10:00~14:00

(荒天予備日 11月18日(日))

2 実施場所

愛・地球博記念公園(モリコロパーク)内
もりの^{まなびや}学舎とその周辺の森(親林楽園)

3 対象・募集人数

小学生とその保護者 50名

4 申込方法

特定非営利活動法人もりの学舎自然学校のホームページからお申し込みください。(「もりの学舎自然学校 グリーンギフト」で検索)

※この活動は、東京海上日動火災保険(株)の「Green Gift 地球元気プログラム」の一環として実施します。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

[kankyokatsudo/genki5.html](https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/genki5.html))

〔 環境活動推進課 環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9011 (ダイヤルイン) 〕

愛知県では、NPO 等による森と緑の保全活動や環境学習の裾野を広げ、活動のレベルアップを図るため、「あいち森と緑づくり税」を活用し、「環境活動ステップアップ研修」を開催します。

研修のテーマは、環境活動を実施する上で課題となる「リスクマネジメント」、「企画・広報」です。講義やワークショップを通じて、環境活動における課題の解決に役立つ知識や技術を学びます。

参加費は無料です。森と緑の保全活動や環境学習を行う方、意欲のある方の参加をお待ちしています。

1 対象者

どなたでもご参加いただけます。「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」の実施団体に所属する方、森と緑の保全活動や県民を対象とした環境学習を行っている方、これから行おうとしている方は是非ご参加ください。

2 日時・場所等

下表のとおり

3 申込方法

次の①②の内容を記載して、郵送、FAX、Eメールのいずれかによりお申し込みください。申込用紙は、

愛知県のWeb ページからダウンロードできます。

- ①希望のテーマ・日時（複数回参加歓迎）
- ②参加者の氏名（ふりがな）、所属団体（あれば）、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス

4 申込期限

各回とも開催日の7日前まで(必着、申込先着順)

5 申込先

愛知県環境部環境活動推進課

調整・環境配慮行動グループ

郵送：〒460-8501（住所記載不要）

FAX：052-954-6914

Eメール：kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp

詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

[kankyokatsudo/kankyostepup.html](https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/kankyostepup.html))



昨年度の様子（ワークショップ）

テーマ・日時	内容	場所	定員
リスクマネジメント 平成30年12月21日（金） 10：00～16：00	安全管理の考え方や、リスクの発見と対策について学び、リスクマネジメント方針を作成する。 講師：北川健司氏（株）アウトドアポートシステム代表	まなびや もりの学舎 （愛・地球博記念公園内）	30名
企画・広報 基礎編 平成31年1月17日（木） 10：00～16：00	講義、ワークショップを通じて、企画と広報の基本的な知識、技術を身につける。 講師：西直人氏（リードクライム株）代表	愛知県東大手庁舎 大会議室	60名
企画・広報 実践編 第1回：平成31年1月18日（金） 第2回：平成31年1月19日（土） 各回10：00～16：00	イベントを主催する団体等が抱える課題や問題点を題材として、ワークショップにより企画広報計画を作成する。 講師：西直人氏（リードクライム株）代表	あいち環境学習プラザ （愛知県東大手庁舎内） （第1回・第2回共）	各回 10名

※ご希望のテーマ、日時を選んでご参加いただけます。
企画・広報 実践編の第1回と第2回は同じ内容です。

環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241（ダイヤルイン）

「メッセナゴヤ2018」の愛知県ブースに、 優れた環境技術を有する企業・団体が出展します

愛知県内の優れた環境技術を有する企業・団体を広く紹介し、商談や宣伝の機会を提供するため、「メッセナゴヤ2018」に愛知県ブースを出展します。

公募の上、選定した23社・団体の優れた環境技術や3R製品を発信するとともに、愛知県の循環ビジネスの支援施策も紹介します。

入場は無料ですので、是非お越しください。

【メッセナゴヤ2018の概要】

会 期	11月7日（水）～10日（土）
開場時間	10:00～17:00（9日（金）は18:00まで、10日（土）は16:00まで）
会 場	ポートメッセなごや（名古屋市港区） ※入場登録方法等の詳細は、次のWebページをご覧ください。 https://www.messenagoya.jp/
主 催	メッセナゴヤ実行委員会

○ 愛知県ブースに出展する企業・団体（五十音順）

(株)イーズライフ	(株)SRサービス
大森木材(株)	河田フェザー(株)
(有)環境テクシス	(株)環健スーパーテクノ
(株)三進製作所	(株)J-STYLE
(株)JPカンファレンス	眞和興業(株)
(株)スズイチ	ゼネラルヒートポンプ工業(株)
全国防草ブロック工業会	太平産業(株)
(合同)W.ファイルシステム	中日精工(株)
中部エコバイオ(合同)	(株)富田組
バッテリーバンクシステムズ(株)	ヤマダインフラテクノス(株)
ユナイテッドオイル(株)	(株)横山エンジニアリング
(株)リックス	23社・団体

〔 資源循環推進課 循環グループ
電話 052-954-6233（ダイヤルイン） 〕

PM2.5 注意喚起情報メール配信サービスを開始しました

PM2.5とは、大気中に浮遊している粒径が2.5μm以下の非常に小さな粒子のことで、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が懸念されています。

このため、愛知県では、PM2.5の日平均濃度が70μg/m³を超えると予想される場合には、注意喚起情報を区域ごとに発令しており、この情報をメールでお知らせするサービスを11月1日から開始しましたので、是非ご登録ください。

※平成29年11月1日から平成30年8月末までに登録した方も再度登録が必要です。

メール配信サービスの登録方法

- ① 配信を希望する区域のメールアドレス宛に「空メール」を送信してください。
- ② しばらくすると、登録完了のメールが届きます。

【区域別メール配信アドレス】

尾張区域
名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
owari_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp
西三河区域
岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
nishimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp
東三河区域
豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
higashimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/0000058568.html>)

〔 水大気環境課 大気調査グループ
電話 052-954-6216（ダイヤルイン） 〕

平成31年度愛鳥週間用ポスター原画募集の 愛知県選考作品を決定しました

平成31年度愛鳥週間用ポスター原画を募集したところ、県内の719校の小・中・高等学校等から計30,966作品のご応募をいただきました。審査会での選考の結果、特に優秀と認められた以下の30作品を、(公財)日本鳥類保護連盟主催の「平成31年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール」に推薦しました。

<小学校の部>



大府市立東山小学校1年
かねつ くろがわ 兼松 玖河さんの作品



豊田市立青木小学校1年
よしだ かんた 吉田 貫太さんの作品



名古屋市立戸笠小学校2年
とくもり まな 徳森 真奈さんの作品



一宮市立貴船小学校2年
いわた あい 宇佐見 碧唯さんの作品



名古屋市立弥富小学校3年
ほりうち さき 堀 馨子さんの作品



稲沢市立大塚小学校3年
かとう ゆな 加藤 結奈さんの作品



西尾市立寺津小学校3年
あやま ゆせい 斎藤 優成さんの作品



名古屋市立大森小学校4年
こばやし りゅうほ 小林 瑞歩さんの作品



小牧市立村中小学校4年
ほりうち つばさ 服部 椿さんの作品



刈谷市立朝日小学校4年
よしなが たくと 吉永 達人さんの作品



名古屋市立吹上小学校5年
のぞえ ちえり 野添 千瑛里さんの作品



刈谷市立双葉小学校5年
やました ちひろ 山下 千尋さんの作品



春日井市立春日井小学校6年
すずま すずか 鈴木 佑奈さんの作品



安城市立安城北部小学校6年
かわしま めい 川島 明さんの作品



豊橋市立玉川小学校6年
こばやし のぞみ 小林 希瑠さんの作品

<中学校の部>



名古屋市立萩山中学校1年
にしむら なみ 佐木 七海さんの作品



半田市立乙川中学校1年
まへはら たまき 間瀬 環さんの作品



高浜市立高浜中学校1年
すぎうら りな 杉浦 瞳子さんの作品



日進市立日進東中学校2年
たむら りな 古村 瑠菜さんの作品



あま市立七宝北中学校2年
きくわ ひめか 古川 姫皇さんの作品



刈谷市立朝日中学校2年
にしむら えりか 鈴木 乙葉さんの作品



名古屋市立丸の内中学校3年
やました りな 山下 瑠菜さんの作品



春日井市立東部中学校3年
なかなか りな 竹中 夏希さんの作品



刈谷市立刈谷南中学校3年
ひさの のぞみ 久保 希さんの作品

<高等学校の部>



愛知県立佐織特別支援学校高等部1年
いまだ りな 今田 翔人さんの作品



愛知県立松蔭高等学校2年
いとう あい 伊藤 愛美さんの作品



愛知県立瀬戸産業高等学校2年
ささき みき 佐々木 美折さんの作品



愛知県立刈谷東高等学校2年
はしの のぞみ 橋本 紗都紀さんの作品



愛知県立稲沢高等学校3年
こじら こうき 小路口 采幸さんの作品



愛知県立安城南高等学校3年
なは じゅん 納家 順さんの作品

作品はWeb ページにも掲載しています。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/h31aicyo-aichisenko.html>)

〔自然環境課 生物多様性保全グループ
電話 052-954-6475 (ダイヤルイン)〕

愛知県では、未来のあいちの担い手となる大学生が、グローバルな視点を持って継続的にエコアクションを実施することができるよう、大学生を対象とした「人づくり」プログラム「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」を実施しています。

研究所では、6月に実施した開所式以降40名の研究員が4名ごとに10チームに分かれ、パートナー企業・団体10社から提示された環境課題について、企業・団体の現場での調査や担当者の方とのディスカッション等を通じて解決策を検討してきました。

この度、この研究成果を発表する「成果発表会 2018～考えよう！未来の環境～」を開催します。

参加費は無料です。研究員の熱意あふれる発表をご覧ください、未来の環境について考えてみませんか。

1 開催日時

12月2日（日）13:00～17:00（開場12:30）

2 開催場所

名古屋市立大学 桜山キャンパス さくら講堂
（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）

地下鉄桜通線桜山駅3番出口から徒歩約3分
駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

3 内容

(1) 研究成果発表会

研究員全10チームが研究成果を発表します。

(2) 修了式及び表彰式

研究員に修了証を授与します。

また、審査員や来場した皆さんによって決定する各賞の発表・表彰も行います。

4 参加募集について

(1) 募集期間

11月29日（木）まで（必着）

(2) 募集人数

300名（要事前申込、先着順）

(3) 参加費

無料

(4) 応募方法

Eメール、はがき、
FAXのいずれかで、

② 氏名（ふりがな）、

② 電話番号又はEメールアドレス、③参加人数をご記入の上、お申し込みください。

(5) 応募先

Eメール：toroku@sustaina-ken.net

はがき：〒460-0003

名古屋市中区錦2-12-8 御幸本町ビル5F
かがやけ☆あいちサステイナ研究所事務局

FAX：052-222-2595

※応募者多数により参加いただけない場合は、ご連絡します。

詳細は、研究所公式Webサイトをご覧ください。
(<https://sustaina-ken.net/>)

なお、本成果発表会は、愛知学長懇話会との共催により、「第4回 愛知学長懇話会サステナビリティ・リレーションポジウム」としても位置付けて開催します。



募集チラシ



昨年度の成果発表会の様子

環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210（ダイヤルイン）

地域循環圏モデル事業のマッチング会の参加者を募集します

愛知県では、「あいち地域循環圏形成プラン」に基づき、「食品廃棄物」、「未利用木材」、「家畜排せつ物」などのバイオマス資源を地域で循環させ、廃棄物の発生抑制や再生利用の促進など、環境への負荷をできる限り少なくした循環型社会の形成を推進するため「地域循環圏モデル事業」の具体化を目指しています。

そこで、以下の6つのモデル事業案を作成するとともに、各モデル事業を検討するチーム（事業者、有識者、地元市町村、県などで構成）を今年度中に立ち上げるため、チームへの参加を検討している事業者・団体の方と意見交換等を行うマッチング会を開催します。是非、ご参加ください。

＜6つのモデル事業案＞

①食品廃棄物を用いた高付加価値エコフィード事業

うどん屋、パン屋、中小スーパー等から排出される小麦系食品廃棄物で栄養価の高いエコフィードを作り、豚の飼料にする。その豚肉を総菜パンや肉うどん等の具材に利用する。

②商店街・小売市場等の中小店舗による食品廃棄物の堆肥化事業

商店街や小売市場等の小売店や飲食店から排出される食品廃棄物を集中的に回収・堆肥化し、その肥料で作った農産物を商店街等で販売する。

③地域における小型木質バイオマス利用事業

林地残材や製材過程で発生する端材など活用されていない木材や竹材をチップ・ペレット化し、小型バイオマス発電・熱供給施設で電気と熱を作り、地域の温泉施設、農業施設等で利用する。

④地域連携による新マテリアル（木材・竹）活用事業

間伐材等を活用し、建物の内装・外装といった建材のほか、文具など新たなマテリアル利用を進める。

⑤畜産農家と近隣農家による小型バイオガス発電事業

畜産農家が家畜ふん尿を利用したメタン発酵により発電するとともに、副産物の液肥を近隣農家で利用するバイオマス活用モデルを形成する。

⑥食品廃棄物と家畜排せつ物をあわせた集約型バイオガス発電事業

飼料化・堆肥化が困難で焼却処理されている食品廃棄物と地域の複数の畜産農家から排出される家畜ふん尿をあわせてメタン発酵し、発電するとともに、副産物の液肥を近隣農家で利用する。

＜マッチング会の日程等＞

モデル	日時	場所
①②	11月21日（水） 14：00～16：30	安保ホール 101 号室 (名古屋市市中村区)
③④	11月19日（月） 10：00～12：30	安城市勤労福祉会館 大会議室（安城市）
⑤⑥	11月19日（月） 14：00～16：30	

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/matching2018.html>)

資源循環推進課 循環グループ
電話 052-954-6233 (ダイヤルイン)



愛知県環境情報紙「環境かわら版」
平成30年11月5日発行(第270号)
編集・発行 愛知県環境調査センター
企画情報部
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

編集後記

秋を迎え、県環境部が主催するイベントが続いています。本紙にもありますように12月2日には「かがやけ☆あいちサステイナブル研究所成果発表会2018」が開催されます。

6月から約半年にかけて活動してきた集大成となる場であり、各チームから発表される解決策と、学生らしい趣向を凝らした発表方法にも注目です。皆さんも是非ご来場ください。
(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境部 Web ページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。